

練馬発 生活都市、東京を取り戻す

—くらしを守り・子育てを応援する—



立憲民主党 公認
藤井 ともり

① 都民の家計を豊かにする

—都民税減税と家賃補助、水道基本料金無償化延長—

都税収入は、前年比5431億円（過去最大）の増加が見込まれています。今こそ、増収分を活用した個人都民税の減税を行うべきです。家賃高騰対策として、空き家を活用した家賃補助制度が必要です。水道基本料金の無償化は、期間限定（4か月）ではなく、延長して実施すべきです。

② 教育・子育ての無償化+αを目指します

—義務教育費（区立小中学校）の完全無償化とサービスの質向上—

都が進める学校給食費・保育園保育料・子ども医療費に加え、義務教育費（副教材費・制服代等）の完全無償化を進めます。教育予算増、働き方改革で現場の教員・保育士不足を解消し、学校・保育サービスの質を守り、向上させます。

③ 身近な練馬の病床を増やす —地域包括ケアの推進—

「区外の病院に救急搬送された」「地域にある身近な病床を増やして欲しい」そんな区民の声に応えます。23区平均の約半数にとどまる区内病床数を増加させます。特に「回復期」の病床を確保することで、地域包括ケアを推進し、いつまでも身近な地域で安心して暮らせる練馬をつくります。

街頭演説継続中

藤井ともり候補を応援します

衆議／山岸一生 高松さとし

区議／白石けい子 沢村信太郎 富田けんじ

渡辺てる子 石森愛 たかはし純

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

公認

東京都議2期 現職

慶応大卒 公認会計士

区議4期 4子の父

練馬の声を都政に届けます

藤井ともりは、駅頭に立ち続けてきました。演説やレポートを通じて、練馬が抱える課題を皆さんに伝え、ともに問題解決を目指して参りました。子育て、介護など地域の課題を都政に反映させることで、練馬を更に住みよい町にしていきます。



【プロフィール】

慶應義塾大学商学部卒（弁論部出身）。
公認会計士（会計監査に従事）。税理士・
元銀行マン。練馬区議4期。東京都議会
議員2期。現厚生委員会理事。